

# 人健康のみ又は生態影響のみが指定根拠の優先評価化学物質の環境中濃度による詳細評価

## 人健康影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	有害性クラス根拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳						モニタリング濃度										
								今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(平成24~28年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算			直近5年(平成24~28年度)の大気モニタリング最大濃度			直近5年(平成24~28年度)の水質モニタリング最大濃度			直近5年(平成24~28年度)の生物モニタリング最大濃度							
															大気モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]	水質モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]	魚類モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]	濃度 [μg/m3]	調査名	年度	濃度 [mg/L]	調査名	年度	濃度 [mg/kg]	調査名	年度					
64	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	128-37-0		135	難	3	一般(経口)	中	4		0.011	0.0080	一般(経口)	0.000091					0.000091	黒本調査									100	黒本調査	2015
157	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	140-66-9	994	14	難	3	一般(経口)	中	4		0.00046	0.025	一般(経口)	0.000012			0.000012	要監視(水生生物)						0.00029	要監視(水生生物)	2014					
158	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル(別名フェノプロカルブ又はBPMC)	3766-81-2	423	45	難	3	一般(経口)	中	5		0.0010	0.012	一般(経口)	0.000012			0.000012	要監視(人健康)						0.00030	要監視(人健康)	2014					
154	クロロベンゼン	108-90-7		21	難	4	一般(経口)	中	3		0.0017	0.10	一般(経口)	0.00017	0.00017	黒本調査							0.42	黒本調査	2014						

※要調査項目については平成29年度のデータが得られたことから平成29年度のデータも含めている。

## 生態影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度			有害性不確実係数積 UFs
								今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(平成24~28年度)の水質モニタリング最大濃度			
															濃度[mg/L]	調査名	年度	
11	1,2-ジクロロエタン	107-06-2	5		難	3		中	3		0.084	0.10	甲殻類・慢性毒性値	0.0084	0.0084	健康項目	2014	10
124	1-ブタノール	71-36-3			良	3		中	4	<	0.0020	0.082	甲殻類・慢性毒性値	< 0.00016	< 0.00016	黒本調査	2015	50
110	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	111-90-0			良	外		外	4		0.00048	>= 1.0	藻類・慢性毒性値	0.00048	0.00048	黒本調査	2015	100
52	o-ジクロロベンゼン	95-50-1	398	23	難	2		中	4	<	0.0037	0.0020	甲殻類・慢性毒性値	< 0.0000074	< 0.0000074	黒本調査	2016	50
32	アクリル酸エチル	140-88-5	1044		良	2		中	5	<	0.27	0.0011	魚類・急性毒性値	< 0.00030	< 0.00030	要調査	2015	1000
22	エビクロヒドリ	106-89-8	1026		良	2		中	4		0.058	0.010	魚類・急性毒性値	0.00058	0.00058	要監視(人健康)	2014	1000
6	クロロメタン(別名塩化メチル)	74-87-3	370		難	3		中	3		0.00019	0.090	魚類・急性毒性値	0.000017	0.000017	黒本調査	2016	10000
68	テレフタル酸	100-21-0	1080		良	外		外	4	<	0.0011	> 0.36	藻類・急性毒性値	0.00039	0.00039	黒本調査	2016	50
62	フェノール	108-95-2	1069		良	4		中	4		0.083	0.12	甲殻類・慢性毒性値	0.010	0.010	要監視(水生生物)	2014	10
45	ベンゼン	71-43-2	1063		良	3		中	3		0.13	0.016	魚類・慢性毒性値	0.0020	0.0020	健康項目	2014	50
115	メチルエチルケトン	78-93-3			良	外		外	4		0.00072	1.8	藻類・慢性毒性値	0.0013	0.0013	黒本調査	2015	50
81	ホルホルン	110-91-8	1005		難	3	アミン類	中	4		0.0030	0.10	甲殻類・慢性毒性値	0.00030	0.00030	黒本調査	2014	50

※要調査項目については平成29年度のデータが得られたことから平成29年度のデータも含めている。

人の摂取量は、以下の通り求める。  
 (人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA  
 (飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver\_man\*INTKDW/BW  
 (魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish\*INTKF/(1000\*BW)  
 (大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA\*INTKA/BW  
 (飲料水中濃度[mg/L]) Criver\_man  
 (魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish  
 (大気中濃度[mg/m3]) CA  
 (飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2  
 (魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3  
 (呼吸量[m3/day]) INTKA=20